

# 平成29年度 年間授業計画

都立竹早高等学校

教科	英語	科目	英語表現Ⅱ	学年	2
担当者	平野 靖子 ・ 山下 たまみ ・ 前田 美智子			単位数	2
使用教科書	Departure Expression II ( 大修館 )				
使用教材	Breakthrough Final Step ( 美誠社 ) ・ Power Stage ( 桐原書店 )				
教科・科目の指導目標	英文で表現するために必要な文法事項などを学ぶ。学んだ事柄を用いて、英文で表現する練習をする。学んだ事柄を用いて、簡単なスピーチ形式の文章で自分の考えや体験を述べてみる。				

月	期間	指導内容	具体的な指導目標	予定時数
4月5日	1学期中間考査	時制 助動詞 人口問題 尊敬する人物 受動態・準動詞	時制をねらいとした応用問題ができる。 助動詞をねらいとした応用問題ができる。 比較の表現を用いながら、「人口問題」についてスピーチができる。 関係代名詞の表現を用いながら、「尊敬する人物」についてスピーチができる。 受動態・準動詞をねらいとした応用問題ができる。	12
6月7日	1学期期末考査	世界の国々や地域 自然界と人間 準動詞	関係副詞の表現を用いながら、「世界の国々」についてスピーチができる。 名詞節の表現を用いながら、「自然界と人間」についてスピーチができる。 準動詞をねらいとした応用問題ができる。	12
7月10日	2学期中間考査	疑問詞・関係詞 比較・仮定法 言語の多様性・日本の歴史 日本の伝統文化 接続詞・前置詞	疑問詞・関係詞をねらいとした応用問題ができる。 比較・仮定法をねらいとした応用問題ができる。 仮定法過去の表現を用いながら、「言語の多様性・日本の歴史」についてスピーチができる。 it の用法に気をつけながら、「日本の伝統文化」についてスピーチができる。 接続詞・前置詞をねらいとした応用問題ができる。	14
10月12日	2学期期末考査	健康・スポーツ 代名詞・否定	名詞節の表現を用いながら、「健康・スポーツ」についてスピーチができる。 代名詞・否定をねらいとした応用問題ができる。	14
12月3日	学年末考査	様々な構文・基本動詞 名詞・冠詞・形容詞・副詞 友達・音楽	様々な構文などをねらいとした応用問題ができる。 名詞・冠詞などをねらいとした応用問題ができる。 自動詞/他動詞・助動詞・過去・現在完了・過去完了を用いながら、「友達・音楽」についてスピーチができる。	18

評価の観点・方法	考査で文法の定着をはかる。スピーチを①内容②発音③アイコンタクト④Visual Aids の観点で評価する。週1回の小テストで到達度をはかる。	週1
----------	---	----